

東日本大震災における本県の対応について

(9月9日 12時現在)

危機管理防災部危機管理課調整担当 8121

問合せ先048-830-0000

0000は担当課の4けたの番号をダイヤルしてください。

<p>被災地支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県へ派遣：事務職 8人（派遣ニーズ調査、証明書発行、仮設住宅付帯設備支給、仮設住宅工事契約等、原子力損害賠償、災害廃棄物処理、選挙執行事務補助） <li style="padding-left: 20px;">土木職 3人（災害復旧工事の設計、現場監督） <li style="padding-left: 20px;">建築職 1人（被災建築物設計・監理） <li style="padding-left: 20px;">農業職 1人（放射線検査結果資料作成） <li style="padding-left: 20px;">化学職 1人（環境回復（除染）活動） ・宮城県へ派遣：事務職 1人（老人福祉施設復旧支援） <li style="padding-left: 20px;">福祉職 1人（子どもの心のケア） <li style="padding-left: 20px;">農業土木 1人（災害査定、設計・積算、工事監理） <p style="text-align: right;">延べ人数 323人</p>	<p>災害対策本部総合調整班 8265</p>
<p>復興イベント支援</p>	<p>《後援》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「東日本大震災 放射能問題と双葉町支援講演会」（主催：（社）さいたま市私立保育園協会） 平成23年9月10日（土）午後1時30分～午後4時30分 さいたま市民会館「うらわホール」 問合せ先 048-862-3123 わらしべ保育園（事前予約制） 参加費 1,000円（全額双葉町へ寄附） ・「上尾げんき祭り内の福島の野菜販売模擬店」（主催：NPO地域文化R&Dプロジェクト） 平成23年9月11日（日）午前10時30分～午後4時 上尾市丸山公園 問合せ先 0246-88-1677 ・「いわき農産物買い物ツアー」（主催：NPO地域文化R&Dプロジェクト） 平成23年10月2日（日） いわき市 問合せ先 0246-88-1677 参加費 7,500円（交通費、昼食、寄付金込み） 	<p>危機管理課 8142</p>
<p>避難民の受入</p>	<p>《既受入者》</p> <p>5,141人（主な内訳：旧騎西高校 813人、公営住宅等 565人、民間借上住宅（県）2,789人、ホテル・旅館 9人）</p> <p>《児童生徒の受入》</p> <p>1,085人（小学校637人、中学校269人、高校173人、特別支援6人 9月8日現在）</p> <p>《県営住宅等の提供》</p> <p>117戸340人入居（9月1日現在）</p>	<p>福祉監査課 3440 教育局総務課 6615 住宅課 5564 観光課 3957</p>
<p>就業支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所訪問箇所数 延べ72箇所 ・就業相談窓口（就業支援課） 相談件数224件 就業者数105人（9月8日現在） 	<p>就業支援課 4534</p>
<p>原子力発電所事故</p>	<p>《福島第1原発》 1・2・3号機：原子炉への循環注水冷却を実施中 使用済み核燃料プールの循環冷却装置が稼働中。原子炉内へ窒素封入中</p> <p>4号機：使用済み核燃料プールの循環冷却装置が稼働中</p> <p>5・6号機：安定停止状態</p> <p>※ 日本原子力研究開発機構は、福島第一原子力発電所の事故で汚染水や大気中からの降下分も含めて、海に流出した放射性物質の総量を1万5000テラ・ベクレル（1テラ・ベクレルは1兆ベクレル）とする試算をまとめた。</p>	<p>環境政策課 3018 温暖化対策課 3042 危機対策本部危機管理課 8131</p>